

# Library News



京教図書館 News

2008

4

## 私のすすめるこの1冊・・・大竹博巳（数学科 准教授）

### 野矢茂樹 『新版 論理トレーニング』

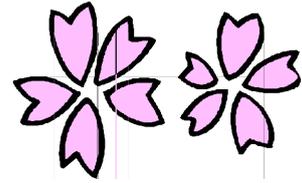
本が好きだ。幸いなことに、電車通勤なので、この時間に本が読める。ただし、電車内で本を読むときには、守らなければならないルールが二つある。その一：思わず笑ってしまわないこと。これを犯すと、実に気まずい。その二：夢中になって乗り過ごさないこと。実は桃山まで乗り過ごしたことがある。読む本は、書店で題名や著者から、直感で選ぶことが多い。感じるものがなくて、買わずに帰ることもままあるが、それはそれで楽しい。

さて、今回おすすめする本と出会う切っ掛けとなったのも書店である。東京出張のとき、たまたま入った書店に平積みされていたのが「論理トレーニング 101 題」であった。一部分を読んで、さっそく購入した。というのは、この本が、学生の解答や指導案等を読むたびに学生に不足していると感じ、大学で身に付けさせなければならぬと私が考える、論理的に文章を読み、論理的な文章を書く能力を養う「演習書」だったからである。とても気に入ったので、先に出版されていた「教科書」にあたる「論理トレーニング」も購入した。このような内容を、例えば「基礎セミナー」で扱えないかと考えたが、未だに実行に移せないでいる。理由はいろいろあるが、一番大きいのは私の能力不足である。やはり、何故このようなことをしなければならないのかということを経験者に納得させるための動機付けが難しい。しかし、今回図書館長の位藤先生から機会をいただいたので、これをチャンスと紹介することにした。実際に問題を解きながら読むのがベストであろうが、読物としても楽しめる。各人が自分のレベルに合わせて読むことができる本である。挑発してみたり、慰めてみたり、そして具体的な例をあげ、時には説明自身を例とするメタ説明をしたりと読者を飽きさせない。何度でも読み返して欲しい。理解度が深まれば、また新たな発見に出会えるだろう。強くお勧めする。

ところで、この本の出版年を確認しておこうと出版社のHPを開いたら、アレっ、新版が出ている！慌てて通販のページを開いてさっそく注文した。だって、図書館を通じて購入したのでは、この原稿のメ切に間に合わないのだから。新版は旧版よりも理論構成をシンプルにし、パワーアップを図ったものだと著者はいう。確かにそのようだが、私には旧版も捨てるのが難しい。例えば、新版 220 ページにある注(96)の後半部分と、旧版 180 ページにある注(120)の後半部分の記述を比べてみよ。両方読むのもまたおもしろいと思う。

『新版 論理トレーニング』 著者：野矢茂樹 出版社：産業図書 出版年：2006  
ISBN-10：4782802110 定価：2,310 円 購入手続き中

## ■ 図書館からのニュース



### 1. 一般利用者の方へ ～利用証の有効期限～

お持ちの利用証の番号が「OT07XXXX」の方は、有効期限が2008年3月31日までになっています。新年度以降になって、貸出を希望される際に2008年4月1日から2009年3月31日まで有効の新利用証交付の手続きをいたしますので、氏名・住所を確認できる書類(運転免許証など)をご持参ください。また、旧利用証はご返納ください。

就職支援・教科書は、本学の学生利用を優先するため、今年度より貸出できません。

### 2. 春休みの長期貸出の返却期限は4月14日(月)です

期限を過ぎて返却されると罰則(遅れた日数分の貸出停止)が適用されます。必ず期限内に返却してください。

### 3. 企画展とふれあい伏見フェスタについて

4月5日(土)開催の「ふれあい伏見フェスタ」に図書館企画として「アナログ時代へタイムスリップ ―昭和初期からの実験器具など―」と題し、実験器具の展示、京都府女子師範学校時代の映像の上映、除却図書は無償譲渡などを行います。正門入って左側、仮校舎10番教室で行いますので、多数のご来場をお待ちしています。

また、4月4日(金)連合教職大学院開学式・入学式、7日(月)学部・大学院入学式の当日も開催しています。

実験器具等の一部については、引き続き4月末まで附属図書館で展示いたしますので、こちらにも多数ご来場ください。

### 4. 「うた」と「おはなし」の会について

当館と幼児教育科平井研究室共催の「うた」と「おはなし」の会を下記の日程で開催します。詳細は当館HPでお知らせいたしますので、お誘い合わせの上越してください。

日時： 平成20年5月11日(日) 11:00～12:00

場所： 京都教育大学附属図書館2階 視聴覚室

対象： 幼児と保護者(0～2歳児さんも大歓迎!)



## 新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます！

みなさんの大学生活が実り豊かなものになりますよう、図書館員一同、心からお祈りします。図書館は「勉強をする場所」、「本を借りる場所」、「読書をする場所」、「昼寝をする場所」。ですが、今までとは違って「調べ物をする場所」として使う機会が増えます。授業準備のために必要な資料を探したい、レポート作成するために参考文献を探したい、卒業論文の作成のために先行研究を調べたい・・・そんな時、図書館をおおいに利用できます。図書館ではみなさんの情報収集をサポートできるよう、職員が常に待機しています。どうぞ貪欲に「活用」してください。

## ■ 論のくちび理のむすび・・・藪根敏和(体育学科 教授)

藪根敏和 : 京都教育大学紀要 No.112 P81-97,2008

### 背負投の胴体操作の意義に関する研究

学生柔道選手 94 名を対象にして、フォーム作りの基本練習である「打込（回転系の技）」を後方からビデオ撮影し、動作開始からの胴体操作に着目して動作を分類した。その結果、彼らの動作は、技の開始時に後退してスペースを作りつつ、背中を引き伸ばすように胴体を沈み込ませ、続いて胴体を引き起こす動作（以後、「縦回転型」とする。）と、そのような動作が全く見られないか、ほとんど見られず、いきなり横回転してしまう動作（以後、「横回転型」とする。）とに分類できた。また、両型の競技成績を比較したところ、「縦回転型」の方が競技成績が高いことがわかった。そこで、「縦回転型」がみせるダイナミックな胴体操作の意義を明らかにし、背負投の効果的な動作方法を明らかにすることを目的として、「縦回転型」が身に付いた被験者と「横回転型」が身に付いた被験者に無抵抗で静止した相手を投げさせ、その時の身体各部位の速度や位置の変化を測定した。また、両手の牽引力と両足の床反力を測定した。そして、以下の結論を得た。

1. 「縦回転型」の動作は「相手を背中に乗せ、前方回転させる」という背負投の目的に対して合理的な動作であるといえる。「横回転型」の場合、動作開始時に踏み出した足に体重を移し、その脚を回転軸とするため、身体の回転期の最終段階までその足を宙に浮かすことができず、背負投を形作る局面で肩を強く回転させねばならなくなる。この影響で、着地時にできあがった形は「相手を背中に乗せ、前方回転させる」という背負投の目的からみれば、不十分な形となってしまう。
2. 技を利かせるのためには、動作の開始から胴体起こしによって両肩・腕を開きあげ、同時に空中で下半身を完全に回しきって着地することが重要である。

全文は近日図書館HP「京都教育大学紀要」で、ご覧いただけます。

## ■ 図書館開館スケジュール



( 通 常 )

開館時間： 9:00

閉館時間： 21:00

一部期間は 17:00 に閉館します

下記カレンダー「～17:00」と記載

4

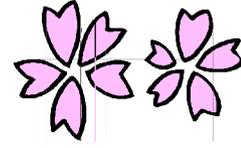
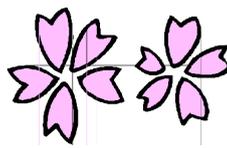
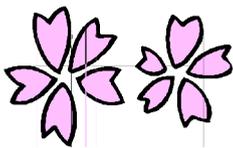
日	SUN	月	MON	火	TUE	水	WED	木	THU	金	FRI	土	SAT
				1		2	整	3		4		5	
				～17:00		休館		～17:00		～17:00		休館	
6	7	8	9	10	11	12							
休館	～17:00	～17:00	～17:00			～17:00							
13	14	15	16	17	18	19							
休館						～17:00							
20	21	22	23	24	25	26							
休館						～17:00							
27	28	29	祝	30									
休館		休館											

4月2日(水)は館内整理のため休館します。  
4月29日(火)は祝日のため休館します。

5

日	SUN	月	MON	火	TUE	水	WED	木	THU	金	FRI	土	SAT
								1		2		3	祝
												休館	
4	5	祝	6	休	7	8	9	10					
休館	休館	休館						～17:00					
11	12	13	14	整	15	16	17						
休館			休館				～17:00						
18	19	20	21	22	23	24							
休館						～17:00							
25	26	27	28	29	30	31							
休館						～17:00							

5月3日(土)・5日(月)は祝日のため休館します。  
5月6日(火)は休日のため休館します。  
5月14日(水)は館内整理のため休館します。



京教図書館 News No. 91 2008年4月号

編集発行：京都教育大学附属図書館

発行日：平成20年4月1日

内容に関するお問い合わせ先：

附属図書館（内線8176）



京都教育大学